

HOT BOX

HOT BOX

堺市消防局災害活動支援隊について

堺市消防局では、近い将来に発生が懸念される南海トラフ巨大地震や上町断層帯地震等大規模災害発生時に、同時多発する火災・救助・救急事案に迅速かつ的確に対応するため、平成27年9月1日に「災害活動支援隊」を発隊しました。

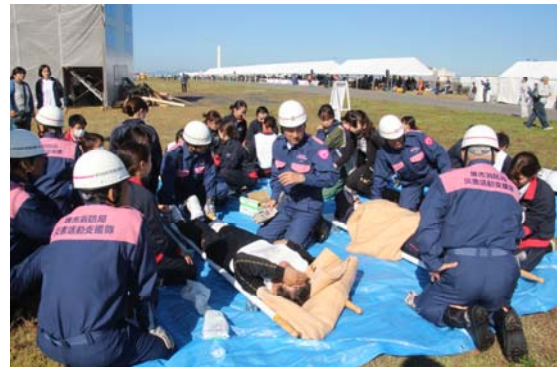
この災害活動支援隊は、本市の区域内で大規模な災害が発生した場合において、消防局長の命を受け、消防局及び消防署が行う消防活動を支援することを任務とし、本市の消防局OB職員で構成する組織です。

災害活動支援隊の令和3年6月1日現在の隊員数は、71名となっています。

今後も市民のさらなる安全・安心の確保と災害に強いまちづくりを推進してまいります。



災害活動支援隊隊長引継ぎ式



近畿地方整備局・堺市合同総合防災訓練

HOT BOX

職員研修状況

当消防局では、強い使命感やチャレンジ精神を持つ人材を積極的に採用するとともに、採用後の人材育成・職員研修に力を入れ取り組んでいます。

職員研修の実施方法について、対面式による講義など様々ありますが、中でも新しい試みとしてオンラインによるリモート型研修を積極的に実施しています。

新型コロナウイルス感染症拡大を受け、働く人々の生活様式も新しいものにシフトする動きが広がっています。その中でも、3密を避ける働き方が必須とされており、それは職員教育を行う研修方法についても同様です。

消防局では、従来の大人数が同じ場所に集合しての研修方法にこだわることなく、消防統合システムによる「テレビ会議システム」、堺市役所と協力のもと、パソコンアプリ「teams」を使用したオンラインリモート型研修、QRコードを使用した動画視聴型研修などを新たな取り組みとして実施しています。

新しい取り組みは始まったばかりで、まだまだ課題もありますが、3密を避けることができること、移動の必要がないため時間を有効に活用できること、QRコードでの動画視聴では時間と場所を選ばないことなど多くのメリットがありますので、研修内容に応じて活用していきたいと考えています。

実施状況は以下のとおりです。



【teamsを使用したオンラインリモート型研修】

HOT BOX

特殊車両制作 ～燃料補給車 Fire engine for fuel supply car～

燃料補給車とは

大規模災害の発生や、それに伴う停電などにより、燃料供給の停滞やガソリンスタンドの使用不能が発生した場合においても自己調達によって、災害現場で活動する多数の消防車両への燃料補給や、消防局庁舎の非常用発電機への燃料補給を行う車両です。



主要 諸元

全 長		約 4.7 m
全 幅		約 1.7 m
全 高		約 2.2 m
車両総重量		約 4 t
定 員		5 名
総排気量		約 3,000cc
キャビン		ダブルキャビン・標準ルーフ

積載タンク 諸元

最大積載容量		約 950 ℓ
給油ポンプ		吐出量 60 ℓ / 分
ホース長		20m (電動巻取り式)

燃料補給車の運用

- ① 現場活動を継続して実施するため、活動中の複数車両への燃料補給
- ② 消防局の防災拠点（消防庁舎、無線基地局）の非常用発電機への燃料補給
- ③ 緊急消防援助隊出動時に同行し、燃料が枯渇した地域での活動支援
- ④ 災害現場への人員及び資機材の緊急搬送

HOT BOX

まちかど救急ステーション事業

～各施設に設置されているAEDの登録をお願いします～



【写真】登録施設に消防局から交付するステッカー（左）とのぼり（右）

助けを求められたその時

AEDの貸出しにご協力ください

「まちかど救急ステーション事業」とは、消防局管内でAEDを設置されている施設の情報を登録し、市民に情報提供することで、AEDを必要とする状態の方を、一人でも多く救命するための事業です。登録された施設には消防局から交付する標章（上図）による標示を行って頂くとともに、施設外部から貸出しの求めがあった場合にはAEDの貸出しにご協力頂くようお願いしており、外部への貸出しにより使用された部品については消防局から交換品を支給します。

事業所、販売店、居住施設など施設の用途は問わず、登録施設を募集しております。



登録申請はこちら

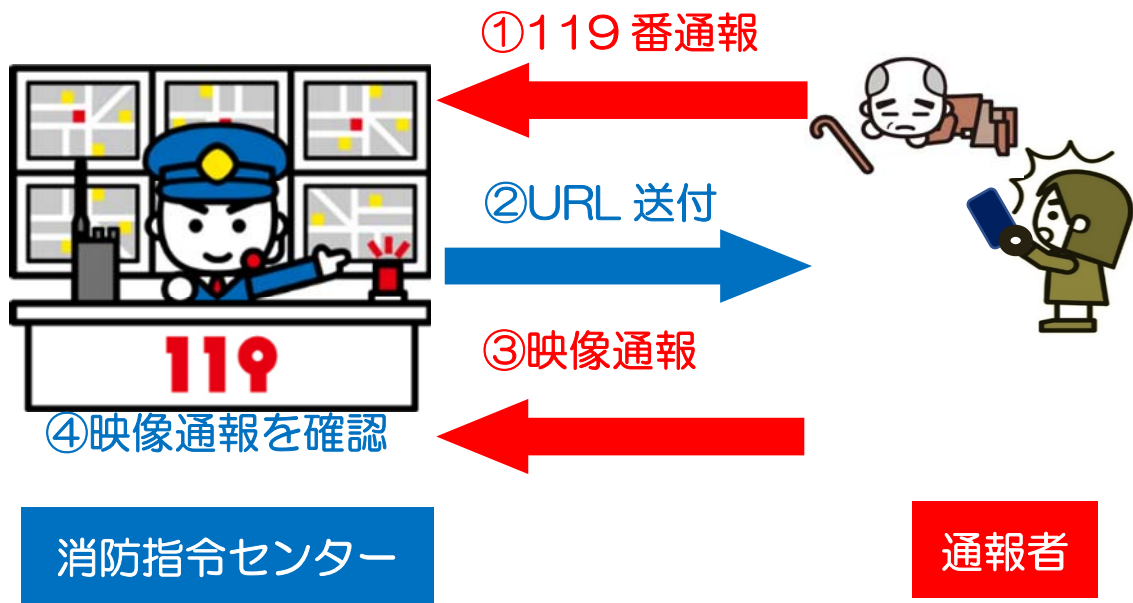
HOT BOX

映像通報119

堺市消防局では、令和2年11月1日から映像通報119の運用を開始しました。この映像通報システムは、通報者から音声だけでなく、リアルタイムでの映像も受信できるシステムとなっています。

災害現場の情報を視覚的に入手することにより、出場中の各隊への増隊や使用資機材等の情報伝達が詳細なものになり、今までより迅速・的確な災害対応ができるようになりました。

今後、通報者の安全を確認したうえで積極的に映像通報119を活用し、市民の方の安全・安心の確保に努めていきます。



HOT BOX

消毒用アルコールの取扱いに注意！

今般の新型コロナウイルス感染症の予防対策で、消毒用アルコールを使用する機会が増えています。消毒用アルコールは、火気により引火しやすいので注意して下さい。消毒用アルコールを火気の近くで使用することにより、火災になる恐れがあります。こんろや焚火など、火気のそばで保管したり、使用したりしないで下さい。

また、発生する蒸気は空気より重く、低所に滞留しやすいため、以下の点に注意しましょう。

- 消毒用アルコールを火気の近くで使用（保管）しない。
- 風通しの悪い場所や換気が行われていない場所では使用しない。
- 消毒用アルコールを直射日光が当たる場所や高温となる場所に保管しない。



HOT BOX

堺市美原消防団の活動について

消防団は「自らの地域は自らで守る」という郷土愛護の精神のもと、地域住民の生命、身体、財産を守るため設置されており、消防団員は各自職業（生業）に就きながら、火災等災害の予防・警戒等をはじめ、地域住民への訓練指導など、様々な活動を行っています。

平成 27 年度から開始した放置ボンベ捜索や春・秋の火災予防運動における巡回広報活動などの地道に消防任務を遂行したことが評価され、「第 35 回大阪の消防大賞」を受賞しました。

令和 2 年度は新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、各種行事が中止となり例年と比較すると満足な活動はできませんでしたが、水火災出場 1 回（延 7 人）、警戒出場 17 回（延 242 人）、訓練等参加 55 回（延 441 人）の合計 73 回（延 690 人）の出場、参加実績となりました。

また、災害活動や訓練だけでなく、地域の防災訓練やイベントにも参加し、防災の大切さや災害時における地域団結力の重要性を市民とふれ合いながら広報し地域に根差した活動を行っています。



救助資機材訓練



地域住民への防災指導



府立消防学校での合同訓練